

2024 年 5 月吉日

各医療機関 施設長・代表者 殿

社会福祉法人^{恩賜}財団^{済生会}川内病院

院 長 嵯山 敏男
(公印省略)

がん等の診療に携わる医師等に対する

緩和ケア研修会開催について（ご案内）

時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

このたび、当院におきまして「がん等の診療に携わる医師等に対する緩和ケア研修会」を昨年に引き続き、別紙の通り開催することになりました。

ご多忙のこととは存じますが、当研修会の趣旨をご理解賜り、ぜひ参加していただきますようよろしくお願い申し上げます。

最後に、皆さまのご健康と益々のご繁栄をお祈り申し上げます。

◇ 開催概要（2019 年度より、「e-learning」と集合研修の組み合わせとなっております。）

- （１） 講義部分の大部分をインターネット上で「e-learning」として、各自で受講し、事前に「e-learning」受講修了証書を各自で取得
※ 未取得では、次の集合研修を受講できません。
- （２） 一日のみの集合研修で、「e-learning」の復習と、ロールプレイ・ワークショップを受講
- （３） 集合研修受講後、インターネット上でポストアンケートに各自で回答する。

以上のすべてを終えることで修了証書（厚生労働省健康局長 記名押印）が交付されます。また、医師・歯科医師以外の医療従事者にも修了証書が交付されます。

緩和ケア研修会 開催日：2024 年 7 月 28 日（日）（※ 詳細 別紙 1・2）

【お問い合わせ先】

済生会川内病院 緩和ケア認定看護師 古川 いづみ・松岡 綾美、医療連携室 野間口 男志
〒895-0074 薩摩川内市原田町 2 番 46 号
TEL 0996-23-5221 FAX 0996-23-9797 E-mail : nomaguchi@saiseikai-sendai.jp

1 研修会の目的

がんその他の特定の疾病（以下「がん等」という）において、適切に緩和ケアが提供されるよう、がん等の診療に携わる全ての医療従事者が緩和ケアについて正しく理解し、緩和ケアに関する知識や技術、態度を習得することを目的として、本研修会を開催します。

2 研修会の内容

本研修会は「がん等の診療に携わる医師等に対する緩和ケア研修会の開催指針」（平成 30 年 5 月 9 日健発 0509 第 4 号厚生労働省健康局通知）に基づき実施します。

受講者は、「e-learning」を受講修了後、修了証書を自ら印刷・交付します。その後、当院で開催する「集合研修」を受講し、web 上でポストアンケートに回答していただきます。これらすべての受講をもって緩和ケア研修会の修了となります。

※「e-learning」：PEACE プロジェクト <https://peace.study.jp/rpv/> から新規登録し、「緩和ケア研修会（集合研修）参加申込書」に取得したユーザ ID を記載して申し込んでください。説明動画を確認後にログインし、「集合研修」までに 12 項目以上を修了してください。集合研修の受講には、「e-learning」修了証書が必要となります。

3 緩和ケア研修会を受講（修了証書を取得）するメリット

診療報酬において、「緩和ケア診療加算」、「有床診療所緩和ケア診療加算」、「外来緩和ケア管理料」、「緩和ケア病棟入院料」、「がん性疼痛緩和指導管理料」、「がん患者指導管理料」、「在宅緩和ケア充実診療所・病院加算（往診料等）」、「在宅療養実績加算 2（往診料等）」、「在宅悪性腫瘍患者共同指導管理料」を算定する際に、厚生労働省が認める開催指針に準拠した緩和ケア研修会又は、指導者研修会の修了が要件となっています。また、平成 28 年度より、緩和ケア研修会の受講は、日本がん治療医認定機構が認定するがん治療医認定医の新規申請ならびに認定更新の必須条件となっています。詳細は、最新の診療報酬をご確認ください。

4 主催者

社会福祉法人 恩賜
財団 済生会川内病院

5 集合研修開催日程

2024 年 7 月 28 日（日） 8 時 45 分～17 時 40 分（予定）

6 集合研修開催場所

社会福祉法人 恩賜
財団 済生会川内病院 管理棟 4 階 なでしこホール

7 集合研修主催責任者等

- （1） 集合研修主催責任者：社会福祉法人 恩賜
財団 済生会川内病院 院長 嵯山 敏男
- （2） 集合研修企画責任者：社会福祉法人 恩賜
財団 済生会川内病院 院長補佐 有留 邦明
- （3） 集合研修共催者 ：かごしま緩和ケア・ネットワーク

8 対象者の要件 … 下記（１）（２）両方を満たす必要があります。

- （１） がん等の診療に携わる全ての医師・歯科医師および、これらの医師・歯科医師と協働し、緩和ケアに従事するその他の医療従事者

（遅刻や途中退席をされた方には、修了証書をお出しすることができません。）

Peace e-learning サイト

- （２） e-learning の受講が修了していること

<https://peace.study.jp/rpv/> から新規登録の上ログインし、受講を修了してください。（本「集合研修」申込時に、研修会参加申込書内の「**e-learning 受講者 ID**」欄に ID を記載してください。）



※ なお、厚生労働局長印の入った最終の修了証書の発行にあたって、7月28日「集合研修」後の「ポストアンケート」回答後はじめて修了証書が発行されますことをご留意ください。

9 定員及び受講料

- （１） 定 員 12 名

- （２） 受講料 無料（昼食にお弁当を希望される方は、別途 1,000 円集金します。）

10 集合研修内容

別紙 2 「タイムスケジュール」の通り

11 修了証書の交付

緩和ケア研修会の全日程（e-learning、集合研修及びポストアンケート）を修了後、後日、厚生労働省健康局長より修了証書が交付されます。

12 申込み方法・締め切り

別紙様式の申し込み用紙にて、FAX・E-mail・郵送にてお申し込みください。済生会川内病院医療連携室に直接持参でも構いません。お問い合わせがありましたら、下記までお願いいたします。締め切りは、5月31日です。定員に達した場合はその時点で締め切ります。

13 e-learning について

お申し込みの時点で「e-learning」を修了しておく必要はありませんが、集合研修の参加には「e-learning」の修了が必須となっております。準備の都合上、「e-learning」の修了期限を 7 月 20 日（土）とさせていただきます。7 月 20 日の時点で未修了の場合には、お申し込みをキャンセルとなる場合がありますので、くれぐれもご注意ください。

14 申込書提出・お問い合わせ先

社会福祉法人 ^{恩賜} 財団 済生会川内病院

緩和ケア認定看護師 古川 いづみ・松岡 綾美、医療連携室 野間口 男志

〒895-0074 薩摩川内市原田町 2 番 46 号

TEL 0996-23-5221 FAX 0996-23-9797 E-mail : nomaguchi@saiseikai-sendai.jp

済生会川内病院ホームページ : <https://www.saiseikai-sendai.jp/>



（メール）

2024 年度 済生会川内病院緩和ケア研修会

タイムスケジュール（予定） 都合により内容等変更になる場合があります。

開催日：2024 年 7 月 28 日（日）

開始	終了	時間 (分)	内 容	形 式
08 : 30	08 : 45	15	受 付	
08 : 45	09 : 00	15	開会・開催にあたって	講義
09 : 00	10 : 30	90	e-learning の復習・質問	講義
10 : 30	10 : 40	10	休 憩	
10 : 40	11 : 10	30	がん患者・家族が緩和ケアに望むこと	講義
11 : 10	11 : 20	10	休 憩	
11 : 20	11 : 30	10	アイスブレイキング	GW
11 : 30	13 : 00	90	全人的苦痛に対する緩和ケア	GW
13 : 00	13 : 50	50	昼 食	
13 : 50	15 : 20	90	療養場所の選択と地域連携	GW
15 : 20	15 : 30	10	休 憩	
15 : 30	17 : 20	110	コミュニケーション・ロールプレイ	RP
17 : 20	17 : 40	20	ふりかえりと修了式	

※ GW＝グループワーク RP＝ロールプレイ

緩和ケア研修会への参加・修了が要件となる診療報酬

※必ず「診療点数早見表」等で詳細を確認の上、ご算定下さい。

算定項目名		点数	主な算定要件
A226-2	緩和ケア診療加算	390	■一般病床に入院する悪性腫瘍、後天性免疫不全症候群又は末期心不全の患者のうち、疼痛、倦怠感、呼吸困難等の身体的症状又は不安、抑うつなどの精神症状を持つ者に対して、当該患者の同意に基づき、症状緩和に係るチームによる診療が行われた場合に算定する。
A226-3	有床診療所 緩和ケア診療加算	250	■一般病床に入院する悪性腫瘍、後天性免疫不全症候群又は末期心不全の患者のうち、疼痛、倦怠感、呼吸困難等の身体的症状又は不安、抑うつなどの精神症状を持つ者に対して、当該患者の同意に基づき、医師、看護師が共同して緩和ケアに係る診療が行われた場合に算定する。
A310	緩和ケア病棟入院料	期間等により 種類の点数あり	■主として苦痛の緩和を必要とする悪性腫瘍及び後天性免疫不全症候群の患者を入院させ、緩和ケアを行うとともに、外来や在宅への円滑な移行も支援する病棟であり、当該病棟に入院した緩和ケアを要する悪性腫瘍及び後天性免疫不全症候群の患者について算定する。
B001 22	がん性疼痛緩和指導管理料	200	■医師が、がん性疼痛の症状緩和を目的として麻薬を投与しているがん患者に対して、WHO方式のがん性疼痛の治療法（がんの痛みからの解放－WHO方式がんの疼痛治療法－第2版）に従って、副作用対策等を含めた計画的な治療管理を継続して行い、療養上必要な指導を行った場合に月1回に限り、当該薬剤に関する指導を行い、当該薬剤を処方した日に算定する。
B001 24	外来緩和ケア管理料	290	■医師が、がん性疼痛の症状緩和を目的として麻薬を投与している入院中の患者以外の悪性腫瘍、後天性免疫不全症候群又は末期心不全の患者のうち、疼痛、倦怠感、呼吸困難等の身体的症状又は不安、抑うつなどの精神症状を持つ者に対して、当該患者の同意に基づき、外来において症状緩和に係るチームによる診療が行われた場合に算定する。
B005-6-4	外来がん患者 在宅連携指導料	500	■外来で化学療法又は緩和ケアを実施していて、在宅での緩和ケアへ移行が見込まれる進行がんの患者に対し、診療の方針等について十分に話し合い、当該患者の同意を得た上で、在宅で緩和ケアを実施する他の保険医療機関に対して、文書で紹介を行った場合に、1人につき1回に限り所定点数を算定する。
C000等	在宅緩和ケア充実診療所・ 病院加算	診療料に 応じた点 数あり	■在宅緩和ケアを行うにつき十分な体制が整備され、相当の実績を有している場合に算定する。
C000等	在宅療養実績加算2	診療料に 応じた点 数あり	■要件「□」 当該保険医療機関内に在宅医療を担当する医師であって、緩和ケアに関する適切な研修を受けたものが配置されている場合に算定する。
C108-4	在宅悪性腫瘍患者共同指導 管理料	1500	■C108 在宅麻酔等注射指導管理料の1（悪性腫瘍の場合）又はC108-2在宅腫瘍化学療法注射指導管理料を算定する指導管理を受けている患者に対し、当該他の保険医療機関と連携して、同一日に当該患者に対する麻薬等又は抗悪性腫瘍剤等の注射に関する指導管理を行った場合に算定する。

B001 23	がん患者指導管理料	500	■「イ」の場合 悪性腫瘍と診断された患者に対して、患者の心理状態に十分配慮された環境で、がん診療の経験を有する医師及びがん患者の看護に従事した経験を有する専任の看護師が適宜必要に応じてその他の職種と共同して、診断結果及び治療方法等について患者が十分に理解し、納得した上で治療方針を選択できるように説明及び相談を行った場合に算定する。又は入院中の患者以外の末期の悪性腫瘍の患者に対して、当該患者の同意を得て、患者の心理状態に十分に配慮された環境で、がん診療の経験を有する医師及びがん患者の看護に従事した経験を有する専任の看護師が適宜必要に応じてその他の職種と共同して、診療方針等について十分に話し合った上で、当該診療方針等に関する当該患者の意思決定に対する支援を行い、その内容を文書等により提供した場合に算定する。 なお、化学療法の対象となる患者に対しては、外来での化学療法の実施方法についても説明を行う。
---------	-----------	-----	---

2024年5月17日現在